

ヘルシーで活動的なライフスタイルを応援する 機能性表示食品「スタイルアシスト」を発売

日本メナード化粧品株式会社（本社：名古屋市中区、代表取締役社長：野々川純一）は、ヘルシーで活動的なライフスタイルを応援する、機能性表示食品「スタイルアシスト」を2023年5月21日に発売いたします。



機能性表示食品 スタイルアシスト

27g（300mg × 45粒 × 2袋）
7,000円（税込7,560円）

発売背景

メナードは、いきいきと美しくすこやかな毎日のお役に立てるよう、2021年から機能性表示食品の提案を行っております。今回、気になる体形変化についてのアンケート※1から、約96%の方が『現在、気になる体形変化がある』と回答し、中でも、下腹やウエスト、背中などの余分な脂肪を気にしている方が多いことがわかりました。さらに、これらの体形変化への対策をとる目的としては、『見た目をすっきりさせるため』『健康的な身体でいるため』という回答が上位となりました。また、日常活動や運動による消費カロリーより食事での摂取カロリーが多いと余分なカロリーが脂肪として身体に蓄積することから、「消費カロリーを高める」「摂取カロリーを抑える」という、脂肪に対する双方からのアプローチに着目しました。そしてこの度、2つの機能性関与成分「ブラックジンジャー由来ポリメトキシフラボン」「ターミナリアベリリカ由来没食子酸」を配合した機能性表示食品「スタイルアシスト」を発売いたします。この商品は、美意識と健康の両方の観点からお客様に寄り添い、軽やかな毎日を応援します。あわせて、日常生活の動きやすさをアシストするため、メナード青山リゾート八太一郎トレーナー監修の全身運動「いきいきアシスト体操」も提案いたします。ゆっくりとした簡単な動作で姿勢と身体のバランスを整え、日常生活において大切な筋肉を鍛えることで、より積極的でいきいきとした日々をサポートします。

[いきいきアシスト体操の詳細はこちら](#)

八太一郎（パーソナルトレーナー）

様々な競技のプロアスリート・トップアスリートのコンディショニング経験をもとに青山リゾートにてパーソナルトレーナーとして活動。エクササイズレッスンはもちろん企業や公務員の福利厚生としてのセミナー講演や実技講習なども行う。広大な青山リゾートのウォーキングコースを利用したウォーキングインストラクターとしても活動し、リラクゼーションをお客様に提供するために帯同指導を行っている。

※1：メナード WEB モニターアンケート 2022年5月実施 10～80代男女 n=1,025（回答はいずれも複数回答）

■表示価格は希望価格です。 ■画像は全てイメージです。

ヘルシーで活動的なライフスタイルを応援する 機能性表示食品

2023年5月21日 発売

スタイルアシスト

27g (300mg × 45粒 × 2袋)
7,000円 (税込 7,560円)



商品特長

- 日常活動時のエネルギー代謝において脂肪を消費しやすくします。
- BMIが高めの方のおなかの脂肪を減らします。
機能性関与成分 ブラックジンジャー由来ポリメトキシフラボン12mg 配合 (1日(3粒、900mg)当たり)
- 食事に含まれる糖や脂肪の吸収を抑えます。
機能性関与成分 ターミナリアベリリカ由来没食子酸20.8mg 配合 (1日(3粒、900mg)当たり)
- 軽やかな毎日を応援します。
独自開発成分 アケビ果実エキス配合
アセロラ粉末、マンゴージンジャーエキス配合

〈届出表示〉

本品には、ブラックジンジャー由来ポリメトキシフラボン・ターミナリアベリリカ由来没食子酸が含まれています。ブラックジンジャー由来ポリメトキシフラボンには、日常活動時のエネルギー代謝において脂肪を消費しやすくする機能と BMI が高めの方のおなかの脂肪を減らす機能があることが報告されています。ターミナリアベリリカ由来没食子酸には、食事に含まれる糖や脂肪の吸収を抑える機能があることが報告されています。

■本品は、事業者の責任において特定の保健の目的が期待できる旨を表示するものとして、消費者庁長官に届出されたものです。

ただし、特定保健用食品と異なり、消費者庁長官による個別審査を受けたものではありません。

■本品は、疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。

〈栄養成分表示〉1日(3粒、900mg)当たり

エネルギー	3 kcal
たんぱく質	0.02~0.07g
脂質	0.01~0.04g
炭水化物	0.77g
食塩相当量	0~0.005 g

〈1日摂取目安量〉

1日3粒(3粒を1回)を目安にお召し上がりください。

〈摂取の方法〉

食事とともに水、又はお湯で、かまずにそのままお召し上がりください。

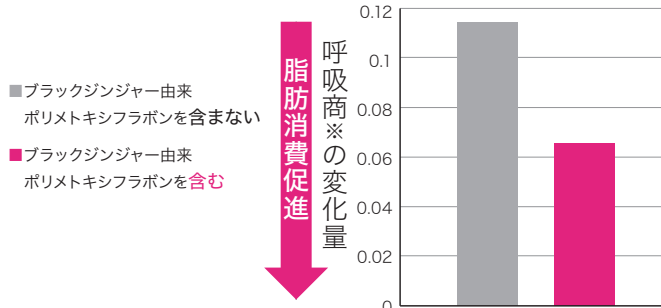
研究レビュー



ブラックジンジャー由来ポリメトキシフラボンの2つの機能

ブラックジンジャー由来ポリメトキシフラボンは、タイ原産のショウガの一種であるブラックジンジャーから抽出したフラボノイドです。ブラックジンジャーは、「黒ショウガ」「黒ウコン」とも呼ばれ、根茎部の切り口は黒～紫色をしており、特有の苦みがあります。タイでは古くより健康維持に役立つことが知られ、煎じて食されてきました。

日常生活時のエネルギー代謝において 脂肪を消費しやすくする！



※：呼吸商とは、排出された二酸化炭素と、消費された酸素の比で表される値で、**値が低い方がエネルギー源として脂肪を消費している**ことを表しています。

【試験概要】ブラックジンジャー由来ポリメトキシフラボンの単回摂取による呼吸商の変化量を評価した。

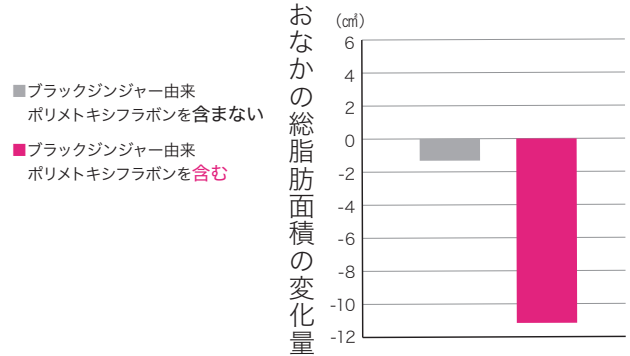
・被験者：健康成人 12名
・試験内容：ブラックジンジャー由来ポリメトキシフラボン12mgを含むカプセル、またはブラックジンジャー由来ポリメトキシフラボンを含まないカプセルを食事（米飯）直後に摂取し、30分後に10分間の安静時、続いて30分間の運動時の呼吸商を測定

【データの選択理由】研究レビューの採用文献のうち、代表的な臨床試験の結果

【出典】薬理と治療,2016,44(12),1757-1762

※本製品を用いた試験ではありません。

BMIが高めの方のおなかの脂肪を減らす！



【試験概要】ブラックジンジャー由来ポリメトキシフラボンの経口摂取によるおなかの総脂肪面積の変化量を評価した。

・被験者：BMIが23以上30未満の健康成人 77名
・試験内容：ブラックジンジャー由来ポリメトキシフラボン12mg/日を含むカプセル、またはブラックジンジャー由来ポリメトキシフラボンを含まないカプセルを12週間摂取し、摂取前（0週）と摂取12週目におなかの総脂肪面積を測定

【データの選択理由】研究レビューの採用文献のうち、代表的な臨床試験の結果

【出典】Food and Function,2021,12(4),1603-1613

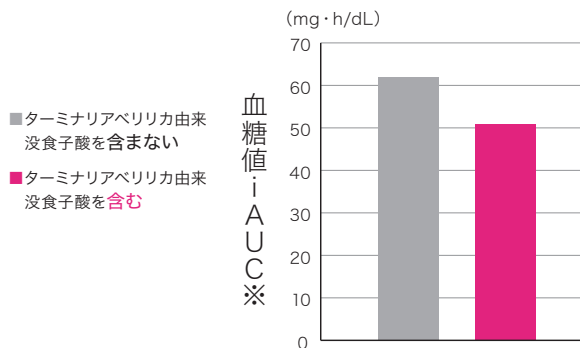
※本製品を用いた試験ではありません。



ターミナリアベリリカ由来没食子酸の2つの機能

ターミナリアベリリカ由来没食子酸は、インドやスリランカ、東南アジアなどに自生するシクンシ科の広葉樹ターミナリアベリリカの果実に含まれるポリフェノールの一種です。ターミナリアベリリカの果実はインドでは健康のために古くから活用されており、近年は美容と健康維持に役立つ果実として注目されています。

食事に含まれる 糖の吸収を抑える！



※：血糖値iAUCは血糖値上昇を比較する指標です。

値が低い方が、糖の吸収が抑えられたことを示しています。

【試験概要】ターミナリアベリリカ由来没食子酸の単回摂取による食後の血糖値上昇抑制効果を評価した。

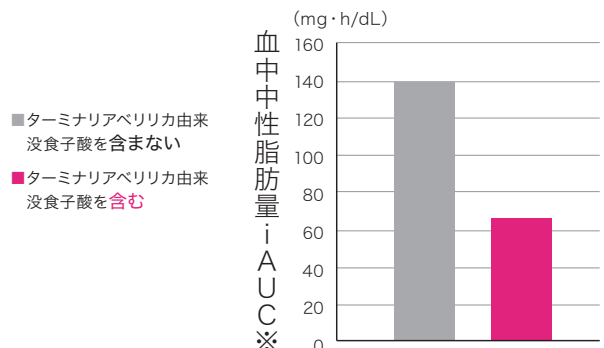
・被験者：血糖値正常高値又は糖尿病境界域の成人 46名
・試験内容：ターミナリアベリリカ由来没食子酸20.8mgを含む錠剤、またはターミナリアベリリカ由来没食子酸を含まない錠剤を食事（カレーライス）前に摂取し、摂取前～食事2時間後までの血糖値を測定

【データの選択理由】研究レビューの採用文献のうち、代表的な臨床試験の結果

【出典】薬理と治療,2019,47(8),1245-1251

※本製品を用いた試験ではありません。

食事に含まれる 脂肪の吸収を抑える！



※：血中中性脂肪量iAUCは血中中性脂肪上昇を比較する指標です。

値が低い方が、脂肪の吸収が抑えられたことを示しています。

【試験概要】ターミナリアベリリカ由来没食子酸の単回摂取による食後の血中中性脂肪上昇抑制効果を評価した。

・被験者：健康成人 34名
・試験内容：ターミナリアベリリカ由来没食子酸20.8mgを含む錠剤、またはターミナリアベリリカ由来没食子酸を含まない錠剤を食事（コーンポタージュ（ラード、バター入り）、ペーグル）前に摂取し、摂取前～食事6時間後までの血中中性脂肪量を測定

【データの選択理由】研究レビューの採用文献のうち、代表的な臨床試験の結果

【出典】薬理と治療,2015,43(8),1175-1180

※本製品を用いた試験ではありません。

アケビ果実エキス 開発背景



産官学の連携

アケビは、厚い果皮の内側に種子と白いゼリー状の果肉が入っている果実です。かつては日本各地の山野に自生していましたが、最近では自生品が減少し、珍しい果実として知られ、東北地方を中心に特産品として栽培されています。中でも種子油は、かつて秋田県で伝統的な食用油として利用されており、さらに一般的な食用油と成分が異なり、美容や健康維持に役立つこともわかっていました。メナードは、このアケビ種子油の高い有用性を社会貢献につなげるため、東北経済産業局が支援する「平成22年度地域イノベーション創出研究開発事業」により、アケビ種子油について研究が進んでいた秋田大学と共同研究を行い、エキスの開発を進めました。この産官学連携の取り組みは、新たなイノベーションの創出に加え、雇用の創出や地域の活性化にもつながります。

果実丸ごと用いたエキス開発

アケビの種子油が伝統的に健康維持に役立つことが知られていたことに加え、秋田大学との共同研究により、アケビの果皮にも美容に役立つ有効性があることを見出していました。そこから、アケビという果物に可能性を感じたメナードは、種子と果皮の両方を含む果実全体を余すことなく用いて、その魅力を引き出すことができないかと考え、エキス開発を進めました。そして、果実の収穫からエキスを製造するまでの保管条件、抽出時の温度や時間など、抽出効率と有用性とを照らし合わせ、アケビ果実を丸ごと用いて抽出したメナード独自成分「アケビ果実エキス」を開発しました。

■イラストはイメージです。



クレジット表記

報道関係者様お問い合わせ

メナード お客様相談室 0120-164601 (フリーダイヤル)
www.menard.co.jp
〒460-8567 名古屋市中区丸の内3-18-15

日本メナード化粧品株式会社 マーケティング部門 PR室 太田/池田
TEL: 03-5775-6839 FAX: 03-5775-6816 E-MAIL: kouhou@menard.co.jp
〒150-0001 渋谷区神宮前4-32-12 ニューウェイブ原宿8F

